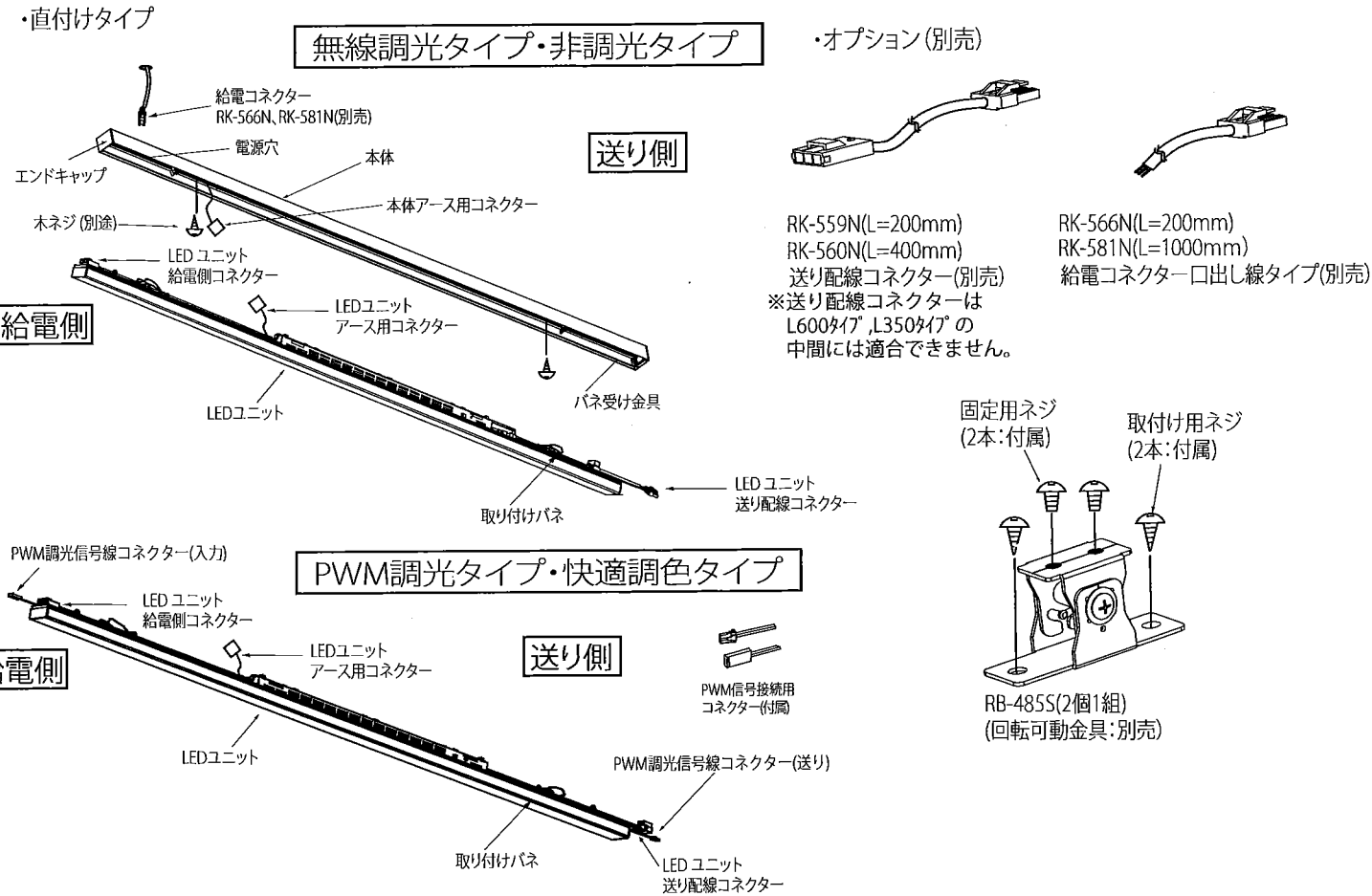
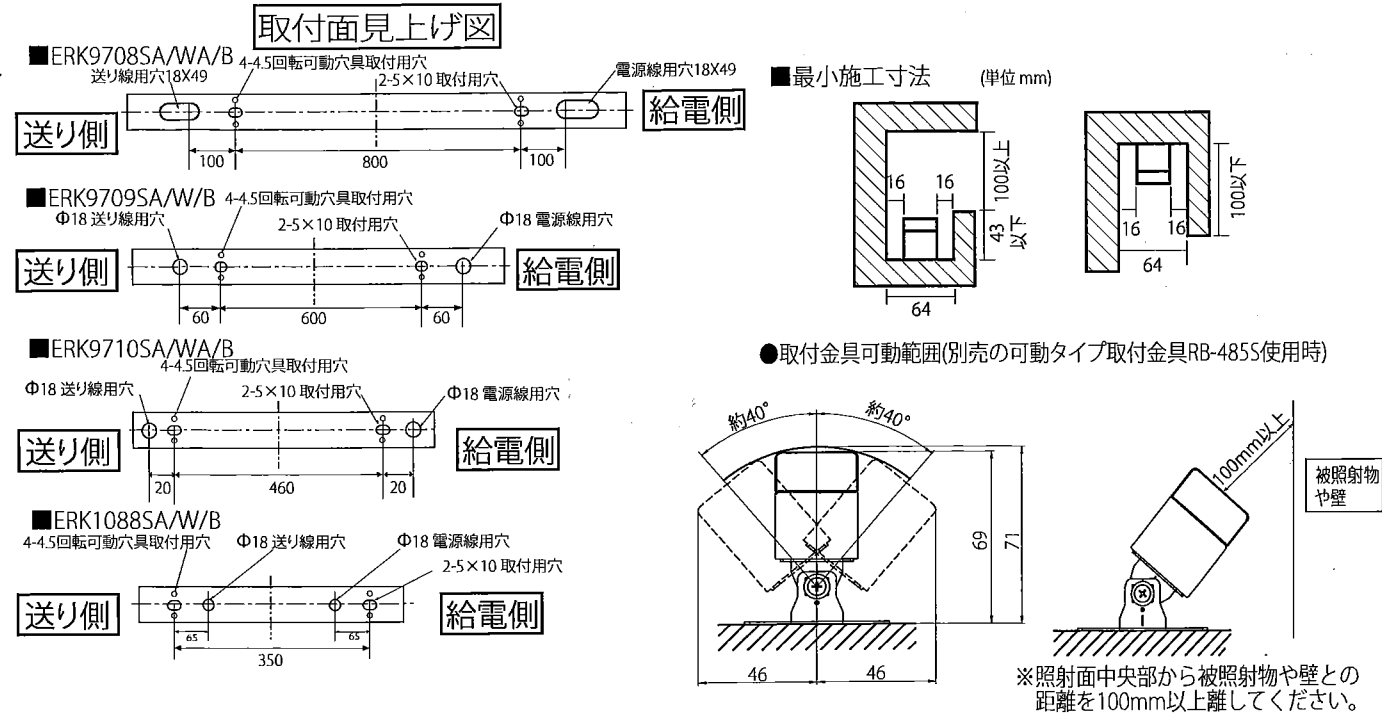


[型番] ERK9708SA/WA/B, ERK9709SA/W/B, ERK9710SA/WA/B, ERK1088SA/W/B  
RK-566N, RK-559N, RK-560N, RK-581N, RB-485S

## ◆各部の名称



## ◆取付寸法



## ◆LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べパラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

## ◆無線調光タイプの製品について

詳細はSmart LEDZ system 各製品の取付説明書を参照ください。  
※通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。

## ◆PWM信号制御方式の器具について

調光した状態で、電源スイッチ(PWMライトコントローラのスイッチ)を入り切りした場合、一旦明るくなった後に調光状態や消灯状態に移行する場合があります。  
弊社指定の調光コントローラ以外で使用しないでください。

## ◆適合LEDユニット(別売)

適合LEDユニットについてはカタログ、もしくは仕様図を参照ください。

## ◆取付方法

### 1. 取付けの準備

安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

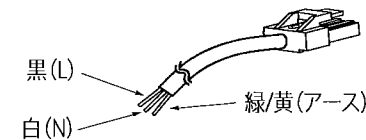
- この器具は天井取付、上向き取付、壁面横付が可能です。
- 器具重量に耐えるよう取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合は、器具落下の原因となります。

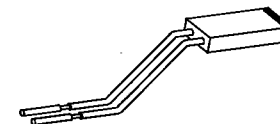
- 電源線と給電コネクタ(別売:RK-566N, RK-581N)を結線してください。
- 絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。



<PWM調光タイプ・快適調色タイプの場合>  
PWM調光信号制御器(別売)で調光する場合は調光信号線(CPEV-1P/0.9)をPWM信号接続用コネクタ(付属)と接続してください。



PWM信号接続用コネクタには極性はありません

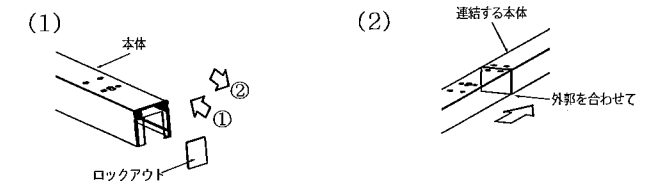
## 2. 本体取付方法

- 電源穴から電源線に接続した給電コネクタを器具内に引き込んでください。
- 電源穴から調光信号線に接続したPWM信号接続用コネクタを器具内に引き込んでください。
- 木ネジ(2本)で本体を取付面に確実に取り付けてください。
- 取付用木ネジは別途ご用意ください。

<PWM調光タイプ・快適調色タイプの場合>  
電源穴からPWM信号接続用コネクタを通してください。

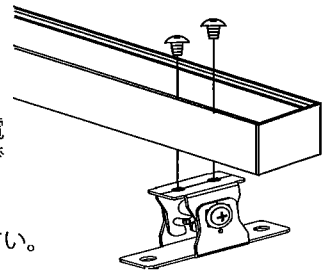
<連結の場合>

- 送る側の器具本体の送り用エンドキャップと送られる側の器具本体の給電用ロックアウトを手で若しくはペンチで取り除いてください。
- 突本体の外郭を合わせて取付面に木ネジで確実に取り付けてください。



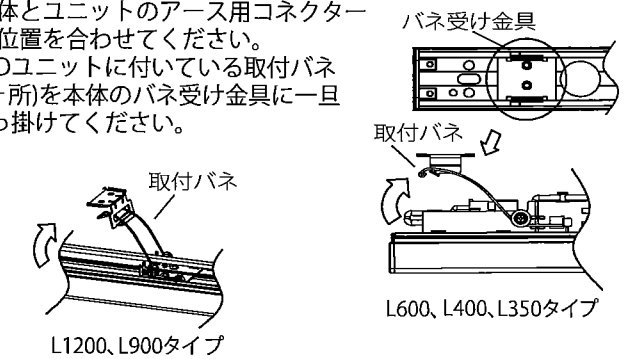
<回転可動金具を使用する場合>

- 本体の回転可動金具取付用穴に回転金具を固定用ネジ(付属)で固定してください。
- 電源穴から電源線に接続した給電コネクタを器具内に引き込んでください。
- 回転金具を取付用ネジ(付属)で取付面に確実に取り付けてください。

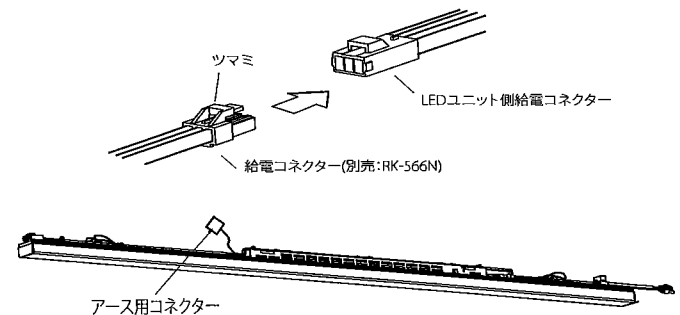


## 3. LEDユニット取付方法

- ユニットには向きがあります。本体とユニットのアース用コネクタの位置を合わせてください。
- LEDユニットに付いている取付バネ(2ヶ所)を本体のバネ受け金具に一旦引っ掛けてください。



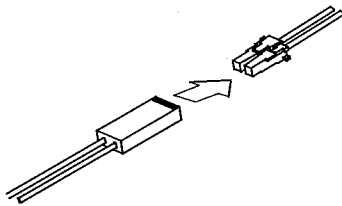
- LEDユニット側給電コネクタに給電コネクタを確実に差し込んで接続してください。また、本体側のアース用コネクタと、ユニット側のアース用コネクタを接続してください。



SAD406X, SAD410X, SAD414X, SAD418X, SAD422X, RAD686WA, RAD686WWA, RAD686LA, RAD686LLA, RAD686LMのアース用コネクタは送り配線コネクタにあり、他のユニットに逆です。

<PWM調光タイプ・快適調色タイプの場合>

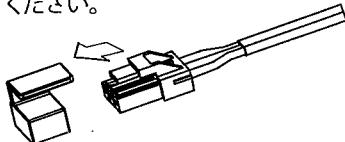
PWM調光信号コネクタ(入力)と電源穴から通したPWM調光信号線を確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

<連結の場合>

- 送る側のLEDユニット送り配線コネクタについているフタを取り外してください。



- 送る側のLEDユニット送り配線コネクタと送られる側のLEDユニット給電コネクタを確実に差し込み接続してください。
- PWM調光タイプ・快適調色タイプの場合はPWM調光信号コネクタ(送り)とPWM調光信号コネクタ(入力)を確実に差し込み接続してください。
- LEDユニットを持ち上げて本体にセットしてください。

⚠ 取付けに不備があると落下の原因となります。

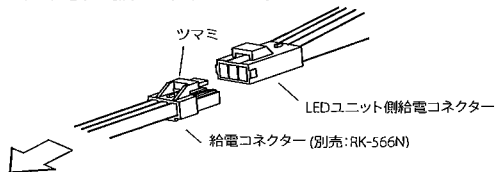
### ◆LEDユニットの交換方法

- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

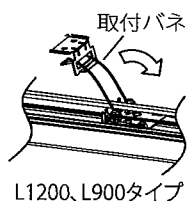
⚠ 感電の原因となります。

⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDユニット交換はしないでください。やけどの原因となります。

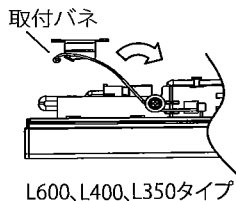
- LEDユニット側バネが本体のバネ受け金具に引っ掛かるまで引き下げてください。
- ツマミを押しながら給電コネクタをLEDユニット給電コネクタから引き抜いてください。



- LEDユニットの取付バネを本体バネ受け金具引っ掛け部から取り外してください。
- 交換用のLEDユニットを、取付方法3.LEDユニット取付方法を参照して取付けてください。



L1200, L900タイプ



L600, L400, L350タイプ

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。